

ワークショップの開催概要

日時	平成27年10月7日(水) 19:00~21:00
会場	村上市役所4階 大会議室
参加者	21名
目的	「村上市歴史的風致維持向上計画」の策定にあたり、地域住民の意向を反映すること。
内容	<p>説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 歴史的風致維持向上計画と歴史まちづくりワークショップについて</li> <li>● 歴史まちづくりの取り組み事例</li> </ul> <p>グループ討議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 村上城下町の歴史的風致の確認</li> <li>② 課題の抽出・整理</li> <li>③ 歴史的風致維持向上のための方向性の検討</li> </ol>



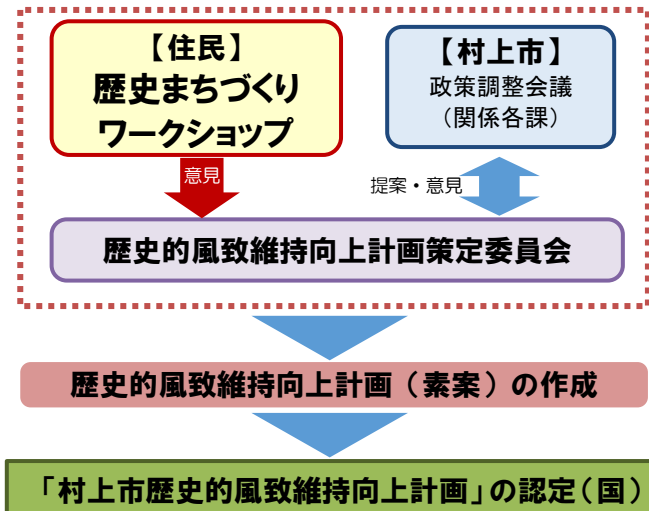
計画策定の目的

- ◇ 村上市固有の歴史や文化を反映した良好な「歴史的風致」を維持・向上させ、後世に継承する。
- ◇ 歴史まちづくりを推進し、地域の活性化を図る。

歴史的風致とは？

地域固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境のことです。

<計画策定の体制と流れ>



<村上城下町の代表的な歴史的風致の例>

●村上城下の祭礼にみる歴史的風致



歴史的町並みの中の村上まつり

歴史的町並みを舞台に伝統的な祭りが行われている環境

●種川の制など鮭文化にみる歴史的風致



歴史的町並みの中の鮭文化

日常生活に鮭文化が根付き、鮭の塩引きと歴史的町並みが一体となった環境

●村上城下の木と漆の匠にみる歴史的風致



伝統技術と浄念寺本堂、おしゃぎり

伝統的な大工と漆塗の技術とそれらを活かした歴史的建造物等が一体となった環境

●北限の茶処にみる歴史的風致



茶の文化と茶店、茶畑 周辺の町並み

伝統的なお茶の産業と歴史的町並みが一体となった環境

グループ討議の結果の概要

テーマ	意見の概要	主なご意見
① 村上城下町の歴史的風致の確認 <small>※価値の掘り起こしが必要な地域資源</small>	● 高度な文化形成の背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 町人と武士の切磋琢磨により、高度な文化が形成されてきた村上ならではの歴史や背景がある。</li> <li>➢ お城山を復活させたい。</li> </ul>
	● 水の文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 三面川等、里川環境があり、井戸水が良い。</li> <li>➢ 酒、お茶、和菓子などの多様な文化も取り上げたい。</li> </ul>
	● 地域の祭事・町並み	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 町内のまつりなど、地域の祭事も取り上げてほしい。</li> <li>➢ 町家、寺町の小路、松尾芭蕉が歩いた道などを活用したい。</li> </ul>
② 課題の抽出・整理	● 来訪者と地区住民の交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 来訪者の視点から、「まち歩き」を想定した取り組みが必要。</li> <li>➢ 地区内住民が来訪者におもてなしをする”きっかけ”として、もっと地域のことを知る必要がある。</li> </ul>
	● 市民理解の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 一部だけの盛り上がりではなく、全市的な展開が必要。</li> <li>➢ 様々な対象に、きめ細やかでタイムリーな説明が必要。</li> </ul>
	● まちなみ・戦略的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ “城下町4点セット”が残る村上城下町をいかに全国発信できるか。</li> <li>➢ 空き家、空き店舗やゴミ、雑草などが目立つ。</li> </ul>
	● 村上市としての一体感	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 村上市全体で見た時にどう感じるかを考えるべき。</li> <li>➢ 他のまちに負けない魅力がある。郷土に誇りを持てる。</li> </ul>
	● 他都市に学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 着目する時代や年代が重要。(江戸時代中期以降が良い)</li> <li>➢ 若者を取り込む他都市の事例に学ぶことも大事。</li> </ul>
③ 歴史的風致維持向上のための方向性の検討	● おしゃぎり・村上大祭に着眼する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 街道筋や歴史的建造物の修景を図り、おしゃぎりの似合う町並みにしたい。</li> <li>➢ 村上大祭の国重要文化財指定に向けた取り組みを重視したい。</li> </ul>
	● お城山を今以上に活用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 城、堀の復元やライトアップにより、拠点化を図りたい。</li> <li>➢ お城山を望む市街地、主要道路の整備。</li> </ul>
	● 様々な地域資源を活用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地区内の様々なイベントを活用(七夕、人形さま、屏風、竹灯籠、黒塀等)。</li> <li>➢ 水辺の環境整備により、鮭と食につなげたい。</li> <li>➢ 回遊しやすいルート、案内板の整備。</li> </ul>
	● 生活者視点での整備を重視する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 子どもたちが誇れるまち、気持ちよく暮らせる町にしたい。</li> <li>➢ お城山に何億円もかけるより、先ずは気力や行動力、財力のある中心部(大町・小町)を優先すべき。</li> </ul>
	● 地域活性化、元気になるまちづくりに着眼する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 住みやすいまちづくりにより、地域に元気・活力を生み出したい。</li> <li>➢ 空き家、空き店舗を再生活用し、定住・交流人口の増加を図る。</li> <li>➢ 生活している雰囲気由来訪者にも感じてもらいたい。</li> </ul>
● 共通認識・共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ しっかりしたビジョンを掲げる必要がある。</li> <li>➢ 将来を担う若者の意見も尊重したい。</li> <li>➢ 世界でここにしかない、貴重な城下町ブランドストーリーをつくる。</li> </ul>	



# ■グループ討議③ 歴史的風致維持向上のための方向性の検討結果（主なご意見）

